

1月号

五
み ぶ

み ぶ



町の花 ゆうがお

発行 栃木県壬生町 昭和58年1月15日



初もうで

明け、昭和58年。今年も良い年でありますように……。
毎年、初もうで各で賑わうこの壬生町には、若い男女の
カップルや家族連れなど、今年も多くのお参り人が訪れ、初
もうでにさまざまな願いをこめていました。



昭和58年度

転作は563ヘクタールに

稲の不作で39.2ヘクタール軽減

転作田の増地化については、これからの農業経営に重要なものです。この増地化形成には、地域が一体となって推進して行かなくてはなりません。

本町では、地域の話し合いの中から五十七年度五十九ヘクタール

転作田の増地化を

本年では、この転作目標面積五十六三ヘクタールの配分について今月中に市田利用再編対策推進協議会を開き、地域の特性と軽減分を考慮して、綿密に検討し、決定して行く方針です。

各農家への割り当てが発表できるのは、二月上旬ごろになる予定です。現在事務を進めていますので、転作の割り当て面積が示されたときには、農家の皆さんのご協力をお願いします。

各農家への割り当ては二月上旬に

五十八年度の水稲転作目標面積は、五十年産の水稲が三十九年来の不作に合ったため、五十七年度より三九・二ヘクタール軽減（五十七年度比六・五パーセント減）の五六三ヘクタールに決定しました。

本町では、この転作目標面積五十六三ヘクタールの配分について今月中に市田利用再編対策推進協議会を開き、地域の特性と軽減分を考慮して、綿密に検討し、決定して行く方針です。



羽生田地区圃場整備の起工式

羽生田圃場整備事業がスタート

約一九七ヘクタールが圃地化され、加算金が約一千九百万円支払われました。

圃地の中の作物を見ると麦が一九九ヘクタールで約八パーセントを占め、次いで三〇パーセントの三六ヘクタール、こぼろ三・五ヘクタール、かんばよう三・三ヘクタール、小豆一ヘクタール

となつて、五十八年度の圃地化について、これからの地域での十分な話し合いを進め、ビール麦を中心とした転作圃地の拡大を図り、農家所得の増大、地域の発展へと推進して行く考えです。

圃地化の利点
○加算金一ヘクタールで約百

十三年度までの継続事業として、事業費八億三千五百万円を投じ、農地の整備が行われます。

この地域は、水田の半分以上が強湿田で、植付初期に水が不足し、収穫期に水が余るといった状況で、また、道路も少なく、隣接する水田を利用していた状況で、農作業を進めるなど苦労していました。

事業が完了すると、区画整理を中心に、用排水路、道路が整備され、労力の節減、生産性の向上が図られ、近代的農業経営が期待されます。

午前十時から起工式は、高山宝理理事長はじめ橋本雄飛、太郎興会議長、楡井町長から来賓と関係者が多数参加して、工事の安全を祈願しました。

57年産水稲は30年来の不作

五十七年度の水稲は、台風十号、十八号そして冷夏、梅雨明けの遅れ、病害虫の多発と悪条件が重なって、質、量ともに大幅に低下、果水稲作況指数八十七（著しい不良）で、二十八年度の六十六に次ぎ過去三十年間で最悪の作柄状況となりました。

本町での収穫量は、農家の声では、十アール当り二四〇（二七〇キログラム、四四・五俵）と言われています。

収穫量が三〇〇キログラムを割ったのは、三十三年の二九〇キログラム以来のことです。そのため農業共済金は五十七年度水稲掛金一千六百四十七万七千円（一、二七戸）に対し、七千五百八十五万五千円（五十六年三千三百八十五万三千円）の共済金が支払われる予定です。

壬生町民憲章 思いやりにも満たないであなたかい社会をつくります

財源有効に配分し事業推進

壬生町長 楡井 章三



新年あけましておめでとうございます。皆様と共に輝かしい昭和五十八年の新春を迎えるにあたり年頭のご挨拶を申し上げます。

私は、昨年の四月町長選挙におきまして、無投票で当選させていただき、町政を担当することができました。これ偏に二位各位の協力と町民各位の理解の賜とこの機会に衷心より御礼を申し上げます。町政担当一年目でありまして、継続事業である南大飼中学校増改築、安塚小学校増改築、総合運動場に夜間照明施設及びテニスコート整備、総合会館建設の調査費を計上し、具体的建設設計

新年祝賀式は、一月五日中央公民館に町内各界を代表する三百二十名の来賓を迎え行いました。その席上町長は、最近の状況と抱負を述べ、また来賓を代表して湯島庄生十門町議会議長の祝辞がありました。

では一般会計五十四億、千六百三十九万五千円、特別会計三十三億四百四十六万四千円、総額八十四億二千八百五十九万九千九百九十九円とっております。主として、南大飼中学校増改築、南大飼地区公民館建設、その他各種事業につきまして、皆様のご承知のとおり昭和五十八年度予算案が前年対比一・四一パーセント増の五千三百七十九万九千九百九十九円と超緊縮型の予算として発表されております。

私は、このような厳しい状況下における昭和五十八年度の予算編成にあたりましては、自主財源の確保もとり、経常経費の節減その他行政経費の見直し等を行い、町振興計画を基調として、財源の効率的な配分に考慮した計画事業の推進を図って参る所存です。

その大綱を申し上げますと、継続事業である南大飼中学校増改築、安塚小学校増改築、総合運動場に夜間照明施設及びテニスコート整備、総合会館建設の調査費を計上し、具体的建設設計



明るく住みよい町づくりに努力

壬生町議会議長 梁島 庄左エ門

新年に当り議会を代表いたしまして、ご挨拶申し上げます。

本日は、ご祝辞を申し上げます。本年の新春を迎えられたことは、誠にこの間にも堪えない次第でございます。

本日ご臨席の各位におかれましては、日頃地域の発展、本町の発展のためご協力を頂戴いたしまして、心から厚くお礼申し上げます。お陰を以て本町の人口も今や三万六千有余を数え、市制施行の道を着々と歩み続け

と想っております。このため、私は、民間で構成する仮称でありましたが、行政改革調査検討会」を組織いたしまして、町政を見直ししていただき、町政に反映させたいと考えております。私は、町政担当一年目の新春を迎え、あらためて責任の重大さと使命感を痛感いたし、新たな意思をもって、私の基

本目標である「文化の香り高い連帯感あふれた人間性豊かな町づくり」をめざして、尚、層の努力をしておる所存です。皆様のため限りないご支援とご協力をお願い申し上げますと共に、ご来会皆様のご健康と益々の発展をこの折念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

まして事業を推進して行かなくてはならないと思ひます。

そのような状況の中で、町民の真に求める政治は、お座りなりや、怒めめ政治ではなく、ありのままの現況と問題を指摘しながら、その解決の具体的方策を皆様と共に考え推進し、これを実現する姿勢であると信ずるものであります。

このような観点から議会といまして、町民の多数多い行政のニーズを汲みとり、その最大公約数を求め、議決機関としての機能を充分発揮し、執行部と一丸となり、明るく住みよい町づくりに最善の力を重ねて参る決意でありますので、今後とも、皆様のご協力とご指導を心からお願い申し上げます。

最後に本町総務の発展と皆様のご健康をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

2月は「郷土を愛する月」です



2月1日から
老人保健法スタート

本格的な高齢化社会にそなえて

ました。この法律は、本格的な高齢化社会の到来に対応するため、壮年期からの健康づくりをはじめ、いろいろな保健事業を実施して、みんなが健康な老後を迎えられるようにすることに、老人医療を国、地方公共団体および医療保険の保険者が共同で公平に負担することをねらうとしています。

主な内容は、次の通りです。

老人の医療費が
一部個人負担に

今まで老人の医療費は、全額公費で負担し無料でしたが、これからは医療費の一部を個人が負担することになります。(七十歳以上のお年寄りおよび六十五歳以上七十歳未満の寝たきりの

外来の場合：一カ月四〇〇円
外来で診療を受けた場合は、
医療機関（病院、診療所）に一
カ月四〇〇円の一部負担金を月
の最初の診療日に支払います。
これは、毎月支払うことになリ
ます。

また、総合病院へ各診療科を
またがって受診した場合、各診
療科ごとに一カ月四〇〇円支払
うこととなります。

ただし、それが医師の指示に
よる場合は、各診療科ごとに支
払わなくてすみます。

入院の場合…一三三〇円

健康手帳を交付
老人医療費受給
資格者証も新しく

健康手帳が新たに交付される
ことになり、また老人医療費受
給資格者証も新しくなりますの
で、お医者さんにかかる時は、



火災に万全の備え

町消防団が通常点検

壬生駅前通りを分列行
進する消防団員

永年勤続者や消防協力者など表彰
で守ってください。」と講評
りました。

車の部Ⅱ第一分団第二部、小型
動力ポンプ積載車の部Ⅱ第二分

た、この通常点検で、永年
者や消防協力者などの表彰
りました。
(敬称略)

表彰
消防協会長表彰、壬生町

年勤統章（二十年）副團長
業穩▽永年勤統章（十年）
Ⅱ荒川博
Ⅱ消防協會下都賀支部長表
壬生町長表彰
續章 分團長Ⅱ鈴木正美、
團長Ⅱ鈴木泰男

保険証、健康手帳と新しい医療費受給資格者証を提示することになります。

なお、健康手帳および新しい医療費受給資格者証は、一月末に該当者へ交付する予定です。

また、この他に医療以外の保

健康事業として、概ね五カ年程度の期間をかけて、昭和六十一年度を目途に、健康手帳の交付をはじめ健康教育、健康診査、機能訓練、訪問指導などの事業が段階的に行われ、その拡大が図られます。

19%が「カギ」の掛け忘れ
特に自動車、自転車に目立つ

防犯診斷

十六戸（六％）で、
ない住宅二十四戸、



戸締り状況をチェック

十六戸（六％）で、施設していない住宅二十四戸、施設設備のない住宅が七戸ありました。ガソリンスタンドや金融機関、時計・貴金属店などは完全でしたが、一般商店二百三十九戸のうち十六戸、会社事務所四十八戸のうち三戸、官公庁・学校二十五戸のうち四戸が防犯対策不完全でした。

年末年始の交通安全・防犯総ぐるみ運動を前に、犯罪を未然に防止しようと、十二月二日、町内では防犯診断を行いました。

この日は、午後七時から、樋井町長はじめ警察官、消防団員、防犯組合役員ら七十二人が町内の住宅や商店、会社事務所、金融機関などを対象に戸締り状況

についてチェックしました。
調査結果によりまずと、実施
数二千百九十九件のうち四百二
十二件（十九・二％）が防犯対
策不完全でした。

内訳は、住宅五百九十六戸のうち戸締り不完全だったのは三

や盗難から守るため、お互い常日頃から心したいものです。

防犯診断結果表

対 象 別 区 分		住	商	時	ガ	金	官・	会	自	自	計
		宅	店	黄 計 ・店	ス ワ リ ン ド	融 機 関	公 学 校	事 務 所	動 車	転 車	
実施内 訳	実施戸(台)数	596	239	1	11	10	25	48	853	416	2,199
	防 犯 対 策 完 全 戸 (台)	560	223	1	11	10	21	45	633	273	1,777
	防 犯 対 策 不 完 全 戸 (台)	(6 %) 36	(6 %) 16				(16 %) 4	(6 . 3 %) 3	(25 . 8 %) 220	(34 . 4 %) 143	(19 . 2 %) 422
不完	地 錠 設 備 の 全 い も の	7	9							2	18
	設備があっても 地錠していないもの	24	2				4	3		85	118
全	屋 外 放 置	1	5							20	26
戸	ドア、カギ忘れ								164		164
数	キーをつけたまま								56	36	92
内 訳	そ の 他	4									4
	計	36	16				4	3	220	143	422

おめでどう 成人 社会人としてのスタート

おめでどう二十歳。
二十歳になったみなさん、今年は、一人前の大人として、また一人の社会人として、新しい「門出」の年です。
一月十五日は「成人の日」。大人になったことを自覚し、自ら生きぬこうとする青年を祝い励ます。国民の祝

より人間らしく



今井 森島さゆりさん

二十歳の分岐点でやっとなタートラインに立てた思いがする。これからのレースで、今までの積み重ねが試されるのだとしたら、なんと危げな走りであらうか。走る姿勢さえまだ定めていない……。

人間にはその昔、しっぽがあったという。しっぽがなくなった分、人間はより人間らしく生きなければいけないのだ。それがこのレースの最低のマンナであり、ルールであらう。速さを競うレースでもなく、外見

自分の行動や 言動に責任を



鹿島 鯉沼利道さん

私は、現在学校で土壌と肥料とといった、農作物を作る上に重要な分野を学んでいます。農家の長男として生まれ、幼少の頃から農家の仕事を見て来ている。農業技術の発展、また、機械化が進むと連れて、農業の

日である「成人の日」には、新しい時代を担う若いみなさん方の熱い期待がこめられていきます。
わたしたちの町では、今年四六八人の若者が大人の仲間入りし、新しいスタートをきります。そこで、四人の若者に登場いただき、その心境など語っていただきました。方法も随分と改良されているようすが、将来は、今勉強して入れば、実際の農業に取り入れ、少しでも良い作物を、より多くの収穫をしたいというところが私の夢です。

この度、成人を迎えるわけですが、これを機に、より一層学業に励み、社会の一員として新たな自覚を持ち、自分の行動や言動に責任を持てるような人間になりたいと思います。



安塚二 久保和彦さん

成人式を迎えるにあたり、私

は、まず第一に、大人になったことを自覚しなければならぬと思う。自分の責任は自分にあるのであり、さらに、社会の中で頼れるのは自分一人だけであるという自覚を持ちたい。また、すべての面で自立していかなければ、大人になったことにはならないと思う。社会での自立を確立していきたい。

大人として自覚し 納得のいく人生を



中表町 沼幸子さん

二十歳になったというとは、法律上、一人前の大人として認められてくる。同時に、自己の全責任を負うべき年齢に達するということだと思ふ。今まで、未成年者というところで大目に見てもらえたことも、

「はたちの献血で 社会人としての第一歩を

大人になったこの機会に「献血を通じて助け合う」社会の連帯の輪の中に、あなたも参加してみませんか。



これからはそうもいなくなる。何事も自分の力で解決していかなければならない。人一倍、依頼心強い私にとっては、難しいことだと思ふ。でも、いつまでも人に甘えてばかりいるわけにはいかないのだ。この「成人式」を契機に大人としての自覚を持って、生活していくつもりである。

最後に、これまで私を支えてくれた方々に心から感謝するとともに、その教えを守り、納得のいく人生を送れるよう、努力したいと思ふ。

家族みんな健康で、家庭円満に暮らしたい

三田静男さん (48歳・原坪)



編み物とテレビを見るのが楽しみです
川村スエさん (72歳・緑町二)

みんな 亥年生まれ です

「猪突猛進」

イノシシのようにむこう見ずに一直線に進むという意味で、あまりよい意味はないようですが、このように不景気な世相の中では、このくらい意気込みも必要なのではないでしょうか。今年のえとはイ・亥（イノシシ）。猪突猛進はしなくとも、積極的な努力を惜しまず、開運間違いなし——といったもの。新年を迎えて、亥年生まれ十一人に登場していただき、今年の抱負などを語っていただきました。年齢は今年の誕生日後のものです。



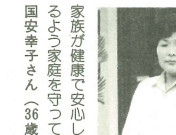
社会人一年目になるので、仕事に幅を利かせたい、さらに充実した年としたい (飯塚典彦さん 24歳・安塚南部)



自己自身の建設の年としたい
坂田町子さん (24歳・稲葉下馬木)



「お早よう」ご苦労さまで、挨拶に身近な皆様と仲よく過ごしたい
石川匡一さん (60歳・幸町二)



家族が健康で安心して暮らせるよう家庭を守っていききたい
国安幸子さん (36歳・上田)



「猪突猛進」仕事に社会のために前進あるのみ！
中山清さん (36歳・車塚)



昨日は忙しかつたので、ミツびの喜ししたい
阿久津ミツエさん (60歳・馬場)



水泳がじょうずになりたいな
武藤俊秀さん (12歳・城東町)



農業の方が順調なので、このまま何事もなく過ごしたい
篠原コウさん (48歳・前宿坪)

将来、習字の先生になりたいので習字を、生懸命やりたい
赤木圭子さん (12歳・釜ヶ淵)



カメラスケッチ

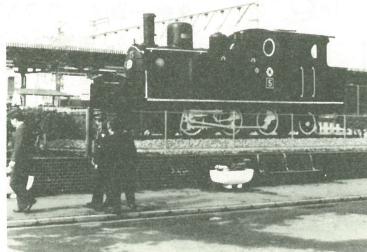
おもちゃのまち駅前にSL

多くの人から人気集める

おもちゃのまち駅前東側になつかしいSL（5号蒸気機関車）が登場し、電車の乗降客や道行く人から人気を集めています。

これは、輸玩具具工場団地協同組合がより多くの人々に親しんでもらおうと、また、よりおもちゃのまちらしくと東武鉄道（株）とトミー工業（株）の協力を得て、おもちゃ団地内のトミー工業（株）栃木事業所内に保存されていたものを、この場所に静態保存することになったものです。

この蒸気機関車は、大正、昭和の二代半世紀の長期にわたり走り続け、昭和45年頃まで使用され、輸送の重任を果たしてきました。これからは、この場所で、地域の人たちばかりでなく、多くの人たちから親しまれていくことでしょう。



青年団とたけくらべが

中央公民館の清掃奉仕

町青年団協議会（落合章男会長）と手話サークル「たけくらべ」（大関貴子会長）では、12月19日の日曜日、中央公民館の清掃奉仕を行いました。

これは、日頃お世話になっている中央公民館が少しでもきれいになれば……と青年団とたけくらべが毎年行っているもので、この日は、会員30人が3時間ほど清掃作業に汗を流し、たいへんきれいになりました。



くらしの豆知識

短歌

壬生町文化協会文芸部選



俳句

秋山 仙

草渡る風はきみて秋暮る 山田 タキ

順序ある如く落葉の散りてゆく 奥村 トシ

薬草を覗ける音の秋深し 篤

母の忌の近づく宵を初くぐれ

つけてこすります。ガス穴

はペーパーブラシで。ゴム

ホースもよく拭いておきま

しょう。調味料がしみ込ん

だボースをネズミがかじり

ガスもれ事故を起こした例

もありません。

換気扇の汚

れは、まずボ

ロ布でこすり

取り、その後アルコ

ルとアンモニアを加えた洗

剤を塗りつけ、少し時間

をおいてから、熱湯で絞

った布で拭き取りまし

て。汚れが

取れない部分は、灯油で拭

きますが、火気には注意を

261

壬生史跡めぐり

その二十五

茶臼山古墳（羽生田）

丘の頂上に造られた前方後円墳で、墳丘が墓壇にのり周囲が周溝があり、その外側に土壘がある。墳丘の全長は八十米あり、外縁部から計測するとさらに大きなものと。五世紀代の構築とされ、壬生町最古の古墳である。家型墓が発見され、東京大学に保存されている。昭和三十三年に国の指定を受けている。

長塚古墳（羽生田）

丘の頂上に造られた前方後円墳で、墳丘が墓壇にのり周囲が周溝があり、その外側に土壘がある。墳丘の全長は八十米あり、外縁部から計測するとさらに大きなものと。五世紀代の構築とされ、壬生町最古の古墳である。家型墓が発見され、東京大学に保存されている。昭和三十三年に国の指定を受けている。

茶臼山古墳

黒川左岸の古地にある典型的な前方後円墳で、全長五十五米、後円部径二十四米、前方部幅二十八米、高さは前方後円部共に三・九米あり。昭和三十三年に県の指定を受けている。

茶臼山古墳

丘を利用して大きな円墳で、墳丘の直径五十米、高さ十米あり、今その前面に神社がある。昭和三十三年に県の指定を受けている。

茶臼山古墳

前方後円墳で、全体の形が亀に似ているので、亀塚と名付けられている。前方部は削られて、亀裂神社が祀られているが、後円部はよく原形が保存されている。昭和三十三年に県の指定を受けている。

長塚古墳



茶臼山古墳



ほくとわたしのコーナー

修学旅行の思い出



藤井小6年 石島 清

十月十九日、ぼくたちは五時四十五分に学校を出発しました。そして、五時間もかかってやっと鎌倉八幡宮に着きました。

バスのガイドさんから、石段は何段あるかと聞かれたので、数えたと六十一段ありました。十三段目で源実朝が殺されたというが、もう何のあともなかったのに残念でした。でも、実朝を殺した公卿がかくれていたという言い伝えの木は、大きくてとてもりっぱだったので、びっくりしました。

八幡宮のあとは、鎌倉大仏を見学しました。高さ十一・四メートルの大仏は、ぼくたちをにらんでいるようにも、悲しんでいるようにも思えました。このことは、今でも心に残っています。きっと一生の思い出になると思います。その後で見学した江の島マ

思い出

修学旅行



藤井小6年 篠原 早苗

私たちの修学旅行は、江の島、鎌倉、小田原、箱根の二日の旅です。

前日は、八時にねむり、十一時ごろ起きて、またねむりを五回くりかえしました。そして、十月十九日の朝

五時十分には家を出ました。五時五十分ごろ、「さあ出発」私は、わくわくしながら、バスにのりました。

一日目は、鎌倉八幡宮や江の島マリンランドを見学しました。夜は旅館で、壬生小の人たちとレクリエーションで、とっても楽しかったです。

二日目は、はじめに大涌谷に行きました。水の中から、いおうがふき出ていて、少し指を入れてみるもあつたかい、きのうのおふろも、この大涌谷の温泉だったんだらうか。

石の階段は、と中からいおうがふき出て先にいけません。そこで、しずかに立っているが、地面がゆれているのがわかります。

次は、あしの湖です。私たちは、海そく船にクトロア号で箱根の町まで行きます。でも、霧で風景は何にも見えません。残念でした。だけど、小田原からは、富士山が見えてきました。白い雪を頭にかぶってきいて、ここで、おみかげのこけしや、さむらいの衣裳を買いました。が、だんだん人がこいしなつてきました。

とっても楽しい二日間でした。

上戸・下戸

めでたい正月は、何
かと酒に縁のある時
酒飲みを上戸（じょう
ご）、飲めない人を下戸
（げご）というのも、
めでたい儀式に關係の
あった言葉といわれ
ています。

古代の中国では、人数の多い
富んだ家を上戸（ないご）や上
戸、そうでない家を小戸（じょう
ご）や下戸と言いました。上
戸には、めでたい婚礼に使われ
る酒の多い人（かめ）が多いので
酒量の多い人を上戸と言うよう
になったわけです。

「上戸めだてや
丸はだか」はい
い気分て財産を飲
みつぶしてしまふ大酒飲みをか
らったことわざ。しかし「下
戸」の建った蔵はない」というよ
うに、酒を飲まなければ家や蔵
が建つというわけのものでもな
いようです。

ところで、酒好きを「左きき」と
言うのは、大工の鑿（のみ）
を持つ手が左手なので「鑿手」と
「飲み手」をひっかけたし、や
れが語源とされています。上戸・
下戸は対語ですが「左きき」
に對して、飲めない人を「右き
き」とは言わないのもそうした
理由からです。

共同声明

二国間または多国間の政府首
脳同士の会議のあと発表される
外交文書のことを言います。コ
ミュニケ（共同声明）という
フランス語は元来、公の報告と
か公報という意味を持っており、
参加国の一致した意見という形
で、報道機関などに発表されま
す。

国際条約や協定のような法的
拘束力は、厳密な意味では存在
しませんが、首脳会
談の討議内容や合意
項をまとめた記録
文書なので、関係国
を道義的、政治的に拘束します
（ステートメント）または共同
新聞発表（プレス・ステートメ
ント）が行われる場合もありま
す。これらは共同声明に比べる
と、いずれも非公式なもので、
拘束力が弱いものです。



確定申告はお早目に

2月16日～3月15日

本年も所得税の確定申告
と納税の時期になりました。
昨年中の所得金額と税額を
ご自分で計算し、期限にお
くれないよう申告と納税を
済ませてください。

三月十五日間近になると
税務署は大変混雑し、待ち
時間が多くなりますので、
早目に申告してください。

納税相談は：

○納税相談の日時などの案
内のない方は、自分で申告
書を書いて、期限内に申告
と納税を済ませてください。
申告書の書き方が分からない
方は税務署へおいでくだ
さい。

○納税相談の日時などの案
内的是がが届いている方
は、指定の日時・場所でこ
と、いずれも非公式なもので、
拘束力が弱いものです。

相談ください。

○納税相談においてのとき
は、次の書類をご持参くだ
さい。

・税務署から送られた確定
申告書用紙、収支明細書
など

・生命保険料と損害保険料
の支払証明書

・給与所得のある方は源泉
徴収票

・印鑑など

なお、所得税の還付請求
は、申告期間中（二月十六
日～三月十五日）は混雑し
ますので、この期間をきけ
て税務署へ請求ください。

町民税の申告は

2月16日から三会場
町・県民税の申告相談を

次の会場でを行います。指定
の日時・場所で申告してく
ださい。

稲葉地区（稲葉地区公民館）
二月十六日～十八日の三
日間

南大畑地区

（南大畑地区公民館）

二月十一日～十五日
の五日間

壬生地区（役場別館会議室）

三月二日～四日の七日
間

三月七日～十日の間

善意銀行

○金五〇、〇〇〇円

上田 森田 誠様

2月の納税

固定資産税

第四期分

国民年金

一・二・三ヶ月分



まちのうごき

人 口36,060人（-9） 男17,997人（+1）（）内は前月比
世帯数 9,981世帯（-10） 女18,063人（-10） 1月1日現在